

川島町下水道事業 令和7年度上半期 業務状況について

川島町下水道事業における令和7年度上半期(令和7年4月1日～令和7年9月30日)の業務状況をお知らせします。

川島町下水道事業は、主に市街化区域の、家庭や事業所などの排水(汚水)を処理する汚水排除施設と雨水を処理する雨水排除施設に分かれます。

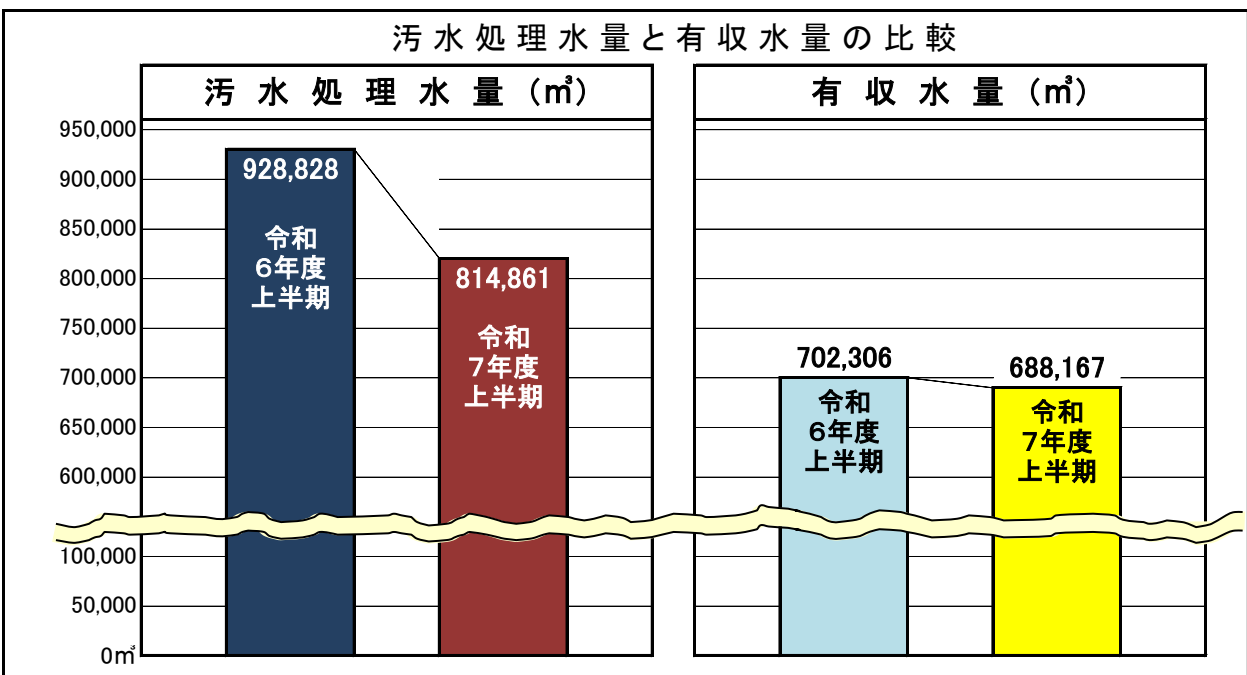
汚水は、下水道管路施設を流れて和光市にある県の管理する処理施設まで行き、きれいな水にして河川に放流しています。

※ 下水道で処理する区域以外の汚水は、各家庭に設置された合併処理浄化槽などで処理して、放流します。

1 業務量 (前年度同期との対比)

	9月30日現在 (a)	前年度同期 (b)	(a)(b)対比	
			増減(c=a-b)	比較(c/b)
行政区域内人口	18,529 人	18,733 人	△ 204 人	△ 1.09 %
処理区域内人口	9,672 人	9,763 人	△ 91 人	△ 0.93 %
水洗化人口	9,512 人	9,584 人	△ 72 人	△ 0.75 %
普及率	52.2 %	52.1 %	0.1 ポイント	0.19 %
水洗化率	98.3 %	98.2 %	0.1 ポイント	0.10 %
汚水処理水量	814,861 m³	928,828 m³	△ 113,967 m³	△ 12.27 %
有収水量	688,167 m³	702,306 m³	△ 14,139 m³	△ 2.01 %
有収率	84.5 %	75.6 %	8.9 ポイント	11.77 %

業務量 用語の解説	
「処理区域内人口」	下水処理区域に居住する人口の集計です。
「水洗化人口」	処理区域内で、下水道に接続している人口の集計です。
「汚水処理水量」	和光市にある県処理施設で処理した汚水量です。
「有収率」	処理した汚水のうち、使用料の対象となる有収水の割合です。この値が低い場合、汚水以外(雨水や地下水など)の使用料の対象とならない不明水が混入している状態で、効率的な維持管理ができていないことになります。



2 当期中における経理の状況

(1) 資金の収支状況

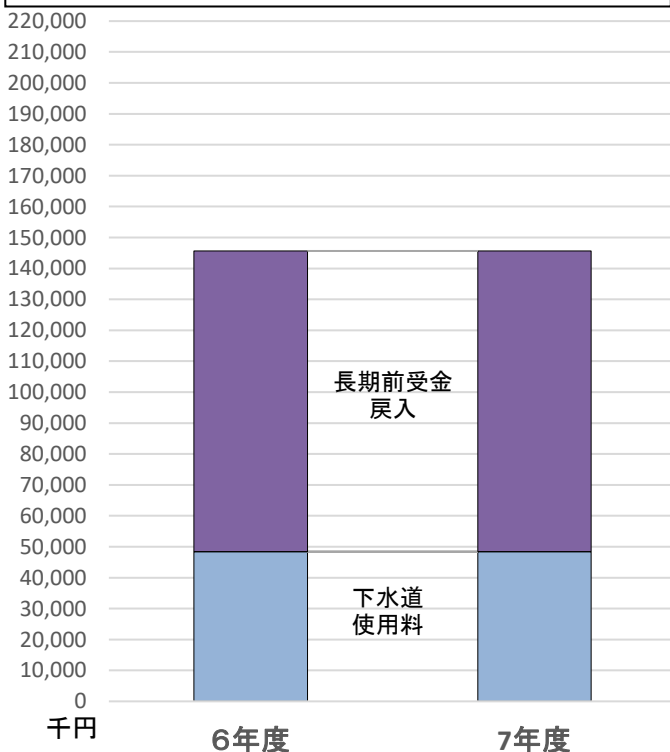
前年度繰越金 入 金 出 金 当期末現在高（現金預金残高）
211,974,389 円 + 76,261,270 円 - 218,969,711 円 = 69,265,948 円

※ 当期末現在高は前年度繰越金より 142,708,441 円減

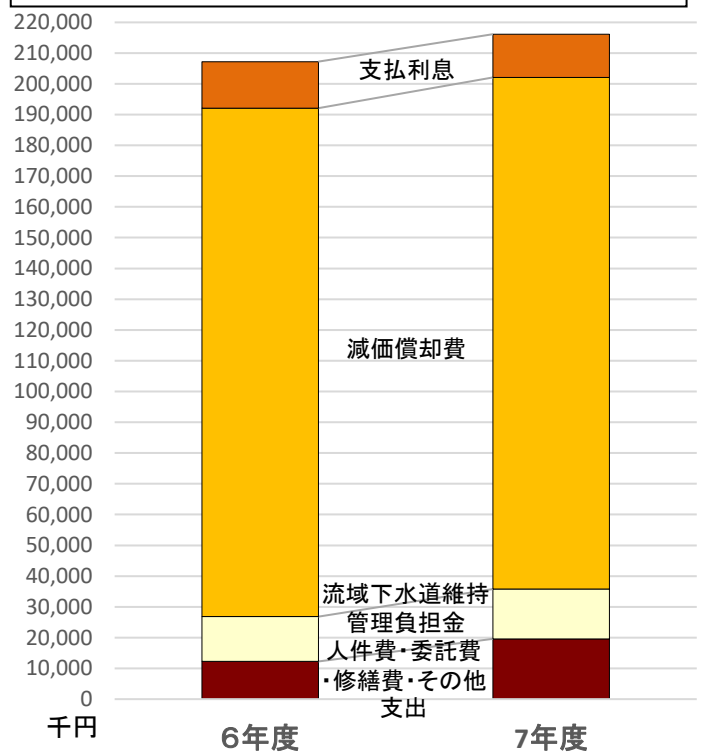
(2) 予算と事業収支状況

【 収益的収支 】		下水道使用料や町負担金などを財源として、下水道施設の維持管理や修繕などに使う予算です。						消費税込額
		予算額 (千円)	実績 (a) (千円)	予算 執行率 (%)	前年度同期 実績 (b) (千円)	前年度同期 からの増減 (千円)	増 減 率	$\frac{(a)-(b)}{(b)}$ (%)
収 入	下 水 道 使 用 料	159,576	47,413	29.71	48,382	△ 969	△	2.00
	他会計負担金・他会計補助金	175,922	0	0.00	0	0		0.00
	国 庫 補 助 金	39,000	0	0.00	0	0		0.00
	そ の 他 収 益	1,030	163	15.83	30	133		443.33
	長期前受金戻入額（当期予定分）	194,108	97,054	50.00	97,224	△ 170	△	0.17
	合 計	569,636	144,630	25.39	145,636	△ 1,006	△	0.69
支 出	人 件 費	13,421	6,023	44.88	5,646	377		6.68
	委 託 費	105,222	11,386	10.82	4,448	6,938		155.98
	修 繕 費	10,653	938	8.81	422	516		122.27
	流域下水道維持管理負担金	67,639	16,180	23.92	14,566	1,614		11.08
	減 価 償 却 費（当期予定分）	332,572	166,285	50.00	165,272	1,013		0.61
	支 払 利 息	27,671	14,050	50.78	15,120	△ 1,070	△	7.08
	そ の 他 支 出	8,508	1,262	14.83	1,734	△ 472	△	27.22
	合 計	565,686	216,124	38.21	207,208	8,916		4.30

収益的収支
前年度上半期と今年度上半期 比較



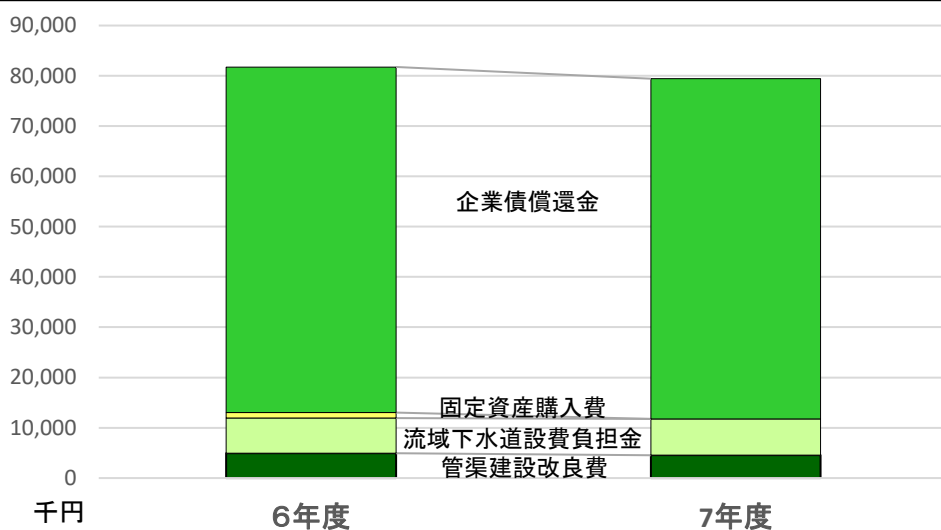
収益的支出
前年度上半期と今年度上半期 比較



【 資 本 的 支 出 】		消費税込額					
		予算額 (千円)	実績(a) (千円)	予算 執行率 (%)	前年度同期 実績(b) (千円)	前年度同期 からの増減 (千円)	増減率 $\frac{(a)-(b)}{(b)}$ (%)
収 入	負 担 金 等	1	0	0.00	0	0	0.00
	企 業 債	54,400	0	0.00	0	0	0.00
	合 計	54,401	0	0.00	0	0	0.00
支 出	管 渠 建 設 改 良 費	50,304	4,536	9.02	4,941	△ 405	△ 8.20
	流域下水道建設負担金	14,450	7,228	50.02	6,986	242	3.46
	固 定 資 産 購 入 費	0	0	0.00	1,098	△ 1,098	△ 100.00
	企 業 債 償 還 金	139,663	67,664	48.45	68,735	△ 1,071	△ 1.56
	合 計	204,417	79,428	38.86	81,760	△ 2,332	△ 2.85

資 本 的 支 出
前年度上半期と
今年度上半期の
比 較

※ 資本的収入については、前年度・今年度とも上半期の収入はありませんでした。



収益的収支・資本的収支 用語の解説

「長期前受金 戻入額」	過去に施設の建設や固定資産の取得などの財源とした国庫補助金や負担金を、減価償却の割合に基づき収益的収入に計上するものです。当年度に現金が入ったわけではありません。
「減価償却費」	施設の使用による資産価値の減少を、耐用年数に基づく割合で毎年度の収益的支出に計上するものです。外部へ支払うものではありません。
「企業債」 「企業債償還金」	施設の新設や更新工事の財源とするために国などから借入する借金を、「企業債」といいます。各年度の返済額のうち、元金分は「企業債償還金」として資本的支出から支払います。利息については、収益的支出の「支払利息」で支払います。

収 入 に つ い て	支 出 に つ い て
<p>収益的収入について、下水道使用料が、昨年より若干減少しています。</p> <p>収益的収入の他会計(町一般会計)負担金や国庫補助金、資本的収入の企業債について、下半期に収入の予定です。</p>	<p>収益的支出では、雨水に関する委託料の支払をしたため、増額となっています。</p> <p>資本的支出では、固定資産購入費について、リース資産の支払を前年度に完了したため、今年度の支出はありません。</p>
<p>今年度10月1日から、水道料金とともに下水道使用料を改定(10月1日以前から川島町で下水道を使用している方については11-12月使用分から改定後の使用料を適用)しております。</p> <p>支出において、事業にかかるコストの削減や施設更新の計画的施工による費用負担の平準化を行うなどの経営努力を行い、老朽化する汚水および雨水排除施設の維持管理、更新などに対応し、安全で安心して使用できる下水道を目指してまいります。</p>	